

「世界一受けたい授業」で。

「世界で一番受けたい授業」というテレビ番組があります。誰も知らなかった身近な食物のミクロの世界や特許のカラクリ等のあれこれを、専門に研究している先生が解説してくださる興味深く楽しい番組です。

先日、アメリカの元副大統領アル・ゴア氏が出演し「地球に住めるのはあと10年!?!」というタイトルで、地球温暖化の原因、現在の地球の状況などを話されました。お話の中で見せられた氷河が無くなっている

キリマンジャロや南極の棚氷が崩壊している写真は「ここまで…」と思うほどで、ゴア氏は「地球の温暖化は人類の未来に関わっています。私たち一人一人がもっと真剣に温暖化に取り組めば世界の未来を変えることができます」と締めくくられました。

氏のお話は納得のいくものでしたが、失礼を承知で言わせていただければ、NHKが小学生向けの番組で放送している内容とあまり変わらなくて、わざわざアメリカの元副大統領を招いて聞くようなことではなかったような気がしました。それを初めて聞くような顔で感心して聞き、単純な質問をしていたタレントさんたちは本当に知らなかったのか、それとも世界的に著名な講師に対して初めて聞くような演技をしたので



でしょうか。それを元副大統領はどうとったでしょう。『日本人は温暖化について何も知らなかった。話したことは有益だった』と考えたかも知れません。

私はアル・ゴア氏に、そしてテレビ局にちょっと意地悪な質問をしてみたくなりました。「アメリカは2001年3月に石炭の使用が多い自国経済への悪影響を理由に京都議定書からの離脱を表明していますね。それにCO2を世界で一番多く排出しているのはアメリカでしょうか?」と。テレビのデジタル化で、いま何チャンネルを何台のテレビが視聴しているか、瞬時に視聴率の数字が出るようになりました。スポンサーはその数字をCMの判断材料にするようになってきました。そういう視聴率競争の中で、日本の大学教授の話では弱いと考えたテレビ局が、最近日本で封切られた、地球環境問題を訴える映画「不都合な真実」の原作者であり、また「温室効果ガスの回収方法を発明した人に2500万ドル(約30億)の賞金をあげます」というユニークな募集を発表するなど話題性の高いアル・ゴア氏の話で、環境問題に関心を持つ人の注目を集め、視聴率アップを図ったのかな、などと穿ってしまったのでした。(M.T)

シリーズ 守ろう! 野生動物

ホッキョクグマ

クマの仲間でも最大であり、地上最大の肉食獣でもあるシロクマ(正式名、ホッキョクグマ、北極熊)。最大体重は1000kgを突



破し、身長は最大で3.4メートルを超えているといわれています。また牙、爪ともにクマの仲間では最大級で最高レベルに鋭く、その強力な打撃はセイウチの子すら簡単に仕留めるとか。このシロクマは今、世界の絶滅危惧・希少動物になっています。大きな原因のひとつは、やはり地球温暖化。北極の海に氷が張っている期間が少なくなり、シロクマによるアザラシ狩りの猟期が短くなりました。これによりシロクマの体重は、25年間で80~100キロも減らしてしまったと報告されています。北極の厳しい自然の中で生き、人間による影響をあまり受けなかったシロクマ。比較的生息数が安定していたこの動物でさえも、絶滅の危機に瀕していることを、私たちは真摯に受け止めるべきではないでしょうか。

シリーズ エナジー 一口メモ

水素エネルギーの取り出し方

地球温暖化が深刻さを増す今、環境への影響の少ないクリーンエネルギーの開発・利用は愁眉の課題です。このような状況の中、改めて注目を集めているのが、燃やしても水しかできない水素の利用。現在では水素はほとんど化石燃料から作られています。これを再生可能エネルギーで作れば本当の意味で環境にやさしいエネルギーになると考えられています。水素の主な製造方法には次の様な方法があります。

- 水を分解する—水はH₂Oと表される様に、水素(H)と酸素(O)できていますので、水を分解すると水素(H₂)ができます。分解の方法はいろいろありますが、電気を利用した電気分解、高温で水分子をバラバラにする熱分解などが考えられます。電気は原子力や化石燃料、新エネなどからの発電で得られますし、高温の熱源としては原子力、太陽熱などが考えられています。
- 化石燃料から取り出す—天然ガスや石炭などの化石燃料にはその成分として水素(H)が含まれています。天然ガスと水蒸気を反応させたり、石油精製、石炭をガス化する方法などが考えられています。
- メタノールから取り出す—アルコールの一種であるメタノールから取り出す方法もあります。いずれにせよ、水素を作るには何らかのエネルギーが必要であり、液化しにくく、爆発の危険もあるなど輸送・貯蔵などに課題もあります。現在はロケットの燃料など一部の用途で実用化されていますが、将来は、ガソリンなどの石油製品の代わりに広く一般的に水素が利用されることを期待したいものです。

H₂
(水素)

- 無色・無臭
- 自然発火しにくい
- 気体の中で最も軽い
- 液体水素は-253℃
- 燃焼温度は3,000℃
- 火花が見えない
- 燃やしてもクリーン

出典：(財)エネルギー総合工学研究所「?をににするエネルギー講座」より

TOMIC
九エネ懇のエネルギー&エコロジー情報誌
とおみつく
発行日 ■平成19年3月15日
(社)九州経済連合会
発行所 ■九州エネルギー問題懇話会
〒810-0001
福岡市中央区天神一丁目10番24号天神セントラルプレイス3階
TEL 092-714-2318 FAX 092-714-2678

NO. 35 2007

今すぐできる、
続けてできる、
私たちができる
ロングエッセイ



温暖化を防ぐCO₂ダイエット。 私たちの地球のために、 暮らしレベルの省エネ、ムダ省きを

(株)ビスネット代表取締役 消費生活アドバイザー 久留 百合子

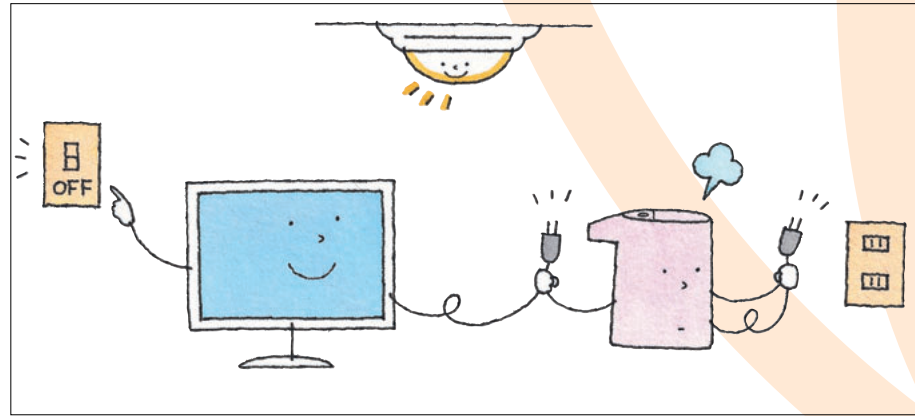
地球のために、環境を守るために、子どもたちのために何かしたい。でも何から始めればいいのかわからない…。そんなジレンマを抱えている方のために、今回のテーマは「生活レベルで、できること」。消費生活アドバイザーの久留百合子先生に、お話を伺いました。

地球温暖化の大きな原因はCO₂(二酸化炭素)

今年の冬は近來にない地球規模の暖冬でした。1月のTVニュースで、ニューヨーク市民が半そで姿でランニングしているのを見ました。南極の水は今年になって特にひどく溶けだしています。元アメリカ副大統領アル・ゴアが著した「不都合な真実」が評判になり映画も上映されました。今、地球規模の大きな問題は「温暖化」です。その原因の大半はCO₂(二酸化炭素)の度を越えた排出だと言われています。

生活レベルで取り組もう みんなでCO₂ダイエット

18世紀の産業革命以降、日本や欧米諸国は便利さや快適さを求めて、大量生産・大量消費・大量廃棄の生活を続けてきました。生産・消費・廃棄のサイクルには大量のエネルギーが必要です。エネルギー消費で主要なものひとつは発電。電気をつくるには膨大な化石燃料(石油・石炭など)が欠かせないものでした。そして化石燃料の燃焼にともない排出されるCO₂などの「温室効果ガス」が、地球を暖めているのです。2006年のNASAの発表によると、地球表面の平均温度はこ



の100年間で0.6℃上昇し、上昇率は19世紀に比べると3倍に加速しています。そのまま地球温暖化による異常気象が続くと、洪水や干ばつが増えます。氷河などの溶解による海面の上昇で海に沈む地域や島々が出てきます。農産物も地域によって大きな影響を受け、動植物も絶滅の危機に瀕します。地球規模で伝染病が発生するおそれもあります。ゴアのいう「不都合な真実」が「不幸な事実」になってしまう前に、私たちは温室効果ガスの減少＝「CO₂ダイエット」に取り組まなければなりません。それも、私たちの生活レベルで。

生活レベルの省エネは持続がなにより大切です

化石燃料、特に石油はそのまま消費するとあと40年ぐらいいかもたないといわれています。CO₂ダイエットのために、また、限りある資源を大切に使うためにも省エネが必要です。みなさんは暮らしの中で電気をムダに使っていませんか。たとえば電灯やTVはこまめに消す。できればプラグを抜いてください。スイッ

チを消すだけでは、待機電力が機器に流れているためムダな電気が使われ続けることになります。旅行など長い留守をする時はビデオデッキやCDラジカセなどのプラグも抜きましょう。最近ではプラグをはずしても時計機能が止まらない機種があります。また電気ポットや炊飯ジャーの保温も電気のムダ使い。お湯はそのつど沸かす、冷えたごはんは電子レンジで温める。これが省エネのコツです。お風呂は家族がまとめていちどに。シャワーは流しっぱなしにしない。水の節約にもなります。残り湯は洗たくに回しましょう。こんな小さなことですが、慣れてあたり前にしてしまうことが、長続きのヒケツです。「省エネ」と気構えて頑張っても、続かなければ意味がありません。生活レベルの省エネは持続がなにより大切です。

ゴミを出さないことがエネルギー節約につながる

生産→流通→販売という過程では必ずエネルギーが使われます。環境問題と経済活

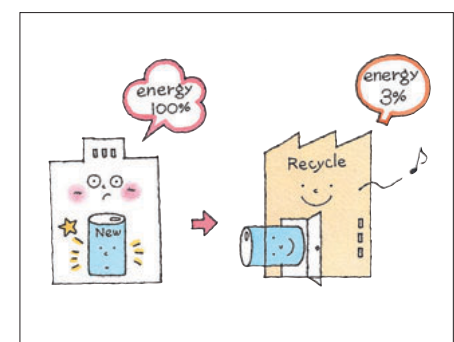


久留 百合子氏 略歴
昭和26年11月 福岡県生まれ
昭和50年 3月 津田塾大学 学芸学部数学科 卒業
昭和58年11月 福岡県消費生活センター相談員
昭和59年10月 (株)西日本銀行ホームコンサルタントとして入行
平成13年 1月 (有)ビスネット設立
平成14年 7月～(財)福岡市くらしの環境財団理事
平成15年 6月～(株)福岡グリーンエナジー取締役
平成17年 7月～福岡県教育委員
平成18年 6月～(株)ビスネットに変更 代表取締役
●九州エネルギー問題懇話会会員 ●福岡市ごみ減量・リサイクル推進会議委員

動との両立は可能と思いますか?答えはYES。実は私たちが食べ物を残さないようにすることや物を大切に使うことがエネルギー節約につながるのです。まだ使えるものをゴミとして出すということは、その分だけまた新しいものを消費する(生産する)ということ。すなわち、物を作り、運搬するにもたくさんのエネルギーが使われているのですから。このように、消費生活とエネルギーはつながっているのです。大切なのは「ムダ」を出さないということ。ムダに作らない、売らない、買わない。そうすれば生産→流通→販売にともなうコストは抑えられますから、結果的には利益が出ます。これが「持続可能な経済生活」ということです。つまり、私たちが「ムダ」な消費を抑えることから始まるのです。もちろんエネルギーを節約することで、CO₂ダイエットができます。

リサイクルの主役は私たち消費者なのです

「ムダ」を出さない、という考え方はゴミの分別にも共通しています。分別をしっかり実行してリサイクルできるものは最大限リサイクルしましょう。分別の基本は「燃えるゴミ」「燃えないゴミ」「リサイクルできるモノ」に分けることです。「燃えるゴミ」の中に「燃えないゴミ」が入っていると再処分にかかるコストがかかります。トラック1台分ですむものが2台分かかり、エネルギーが消費されます。これはゴミ処分の「ムダ」です。さて、ここで問題。アルミ缶をリサイクルすることによって、何パーセントぐらいエネルギーの「ムダ」が省けるとおっしゃいますか?答えは、なんと97パーセント!原石から新しくアルミ缶を作るのにかかるコストを100とすると、リサイクルなら、その3パーセントですむのです。分別の大切さを、みなさんわかってください。分別の主役は、私たち消費者なのです。



LOHASという生き方 節約はカッコイイと思う

今、LOHAS(ロハス)という新しい生活スタイルが注目されています。LOHASとはLifestyles Of Health And Sustainabilityの略で、スポーツジムやヨガに通い、食生活に気を配り、アートに興味を持つなど自己啓発に努め、社会貢献している企業の製品や環境負荷の低い商品を選択するというような、心と体の健康と地球環境に配慮したライフスタイルを志向する人のこと。こういった「健康と持続可能性を重視する」生き方、私はカッコイイと思います。最近、スーパーのレジで買い物袋をこたわり、持参した手製のバッグに詰めている人を見ますが、そういうことがとてもスマートで知的でカッコイイ。ほんのちょっと前まで「節約」を心がけている人は、なんだかケチ臭いというイメージを待たれることもありました。今は違います。自分で考え、自分で決めた生き方。ムリをせずにムダを省く自然体のスタンスと、地球と環境への優しさ。「私は頑張っているんだぞ」って肩ひじはらないのがいい。ダイエットはムリにするとリバウンドがきます。CO₂ダイエットも同じです。1人が自分に楽にできることを1つから始めて、それを少しずつ増やしていく。1つを2つに、3つに。そんな人が2人、3人と増えていけば、いつか大きな効果になります。大きなチカラになっていきます。



だと思っています。原子力は化石燃料と比べ、かなり少量で大きなエネルギーを得ることができます。CO₂など温室効果ガスの排出も非常に少ない。確かに放射性物質の万全な



私は限りある資源を大切に守り、環境に配慮でき、CO₂ダイエットを持続させるという点で、原子力発電はBETTER(ベター)だと思います。

安全対策が必要など課題はありますが、現在の日本の状況では、これ以上の方法はありませぬ。だからこそ「ベター」な選択なのです。私たち消費者は高度情報化社会の中で、さまざまな情報を得ることができます。企業側も情報の開示を義務として対応しています。LOHASに象徴されるように、私たち消費者は、知的で自然体、しなやかな感性で今の地球の課題をまっすぐに見つめ、行動することもできるようになりました。今、私たちは原子力発電の問題にもそのようなスタンスで向き合うべきだと思いませんか。なによりも、これ以上、地球温暖化を進めない!という信念を持って。

まっすぐに見つめ考える 原子力発電はベターな選択

地球温暖化を防ぐCO₂ダイエットというテーマを、生活者の暮らしの視点からお話してきました。この課題を語る時、避けて通れないのが原子力発電の問題です。私は限りある資源を大切に守り、環境に配慮でき、CO₂ダイエットを持続させるという点で、原子力発電はBESTではないにしてもBETTER(ベター)